

平成25年度越谷市自治基本条例推進会議 第4回会議 ワークショップ結果【B班】

1：参加

行政評価、組織及び審議会等への参加の状況について

- 審議会等の公募委員の応募資格の幅を広げたことは良い取り組み
(年齢の引き下げ、女性登用のための取り組み等)

危機管理について

- 市民一人一人が意識を持つように啓発

市民への情報提供、市民の市政への参加及び意見公募手続について

- 市民の市政への参加（テーマの設定）
- 意見公募手続の募集方法の工夫が必要

地域コミュニティ組織・市民活動団体との協働と活動への支援について

- 市民活動支援センターの活用の工夫

2：協働

危機管理について

- 共助組織について
 - 市民へのフォローの必要さ
- 協働の仕組みづくりについて
 - 行政との連携

市民への情報提供、市民の市政への参加及び意見公募手続について

- わかりやすい情報提供（広報を全戸配布するための工夫が必要）

地域コミュニティ組織・市民活動団体との協働と活動への支援について

- コミュニティ組織について（コミ協）

3：情報共有

行政評価、組織及び審議会等への参加の状況について

危機管理について

財政運営について

市民への情報提供、市民の市政への参加及び意見公募手続について

- ○情報を見つけにくいこと、情報の内容が分かりづらいということが課題
 - 公表の仕方に、よりわかりやすくするための工夫が必要

地域コミュニティ組織・市民活動団体との協働と活動への支援について

- 市民活動団体を対象とした調査を行うと良い

4：市政運営

行政評価、組織及び審議会等への参加の状況について

○内部評価、外部評価の両方を行うことは必要不可欠

○組織の検証

・自治基本条例にのっとって市の取り組みが行われているかを確認する必要がある

危機管理について

○共助のための自治会等の組織の実態の把握、共助の組織に属していない市民へのフォローが必要

○越谷市として市民を守っていくための枠組はできている

財政運営について

○自主財源の確保をするための、具体的かつ長期的な取り組みを行う必要がある

市民への情報提供、市民の市政への参加及び意見公募手続について

○官民協働でのガイドブックの発行は良い取り組みである

地域コミュニティ組織・市民活動団体との協働と活動への支援について

○市民活動支援センターができたことは良い

○市民活動支援センターの運営委員会を設立すると良い